令和２年１月３１日

保護者の皆様（家庭数配布）

西東京市立谷戸第二小学校
校　長　　小林　克彦

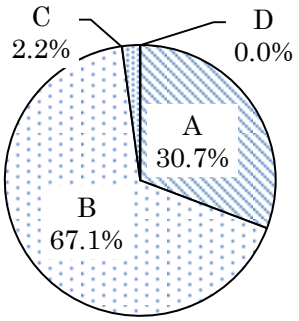
令和元年度　後期学校評価アンケートの結果

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。さて、１２月にご回答いただきました学校評価のお礼とご報告をいたします。この結果は、保護者の皆様からの貴重なご意見として受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。なお、本校のホームページにも公開しますので、ご覧ください。

１　保護者アンケートの結果

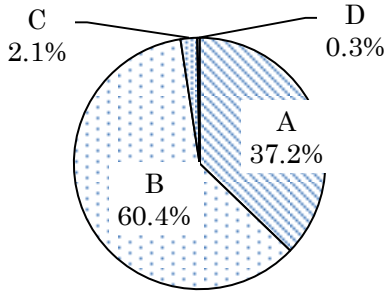
（　Ａ＝とてもそう思う　Ｂ＝そう思う　Ｃ＝あまりそう思えない　Ｄ＝そう思えない　）

１　学校は、自他の生命を尊重する教育を行い、思いやりのある子どもの育成に取り組んでいる。



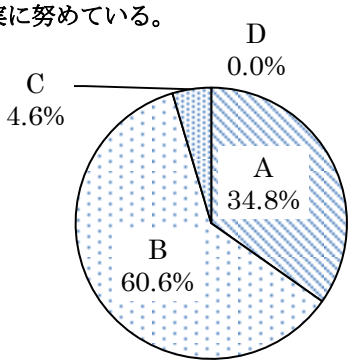
９7%以上のＡ･Ｂの評価をいただきました。これまで通り、道徳の授業や道徳教育を通して、自他の生命を尊重する姿勢を育てていきます。また、家庭と学校とで連携し自己肯定感を高めながら、児童を認めていく姿勢を大切にしたいと思います。

２　学校は、児童が楽しく充実した学校生活が送れるよう、児童理解や環境整備等の工夫、改善に努め、学習・生活指導に取り組んでいる。



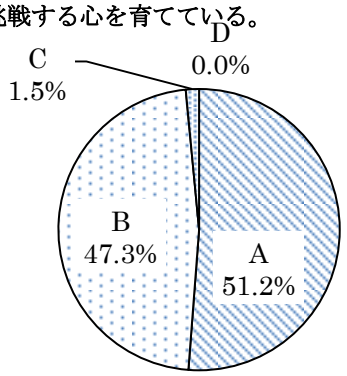
Ａ・Ｂ合わせて９８％に近い高い評価をいただきました。一人一人の子供たちが、より楽しく充実した学校生活を過ごせるように、引き続き児童理解と、よりよい環境づくりに努めてまいります。

３　学校は、児童の意欲を高め、成就感を味わせ、学力の向上を図るように、「分かりやすい授業」「落ち着いた学習環境と生活指導」の充実に努めている。



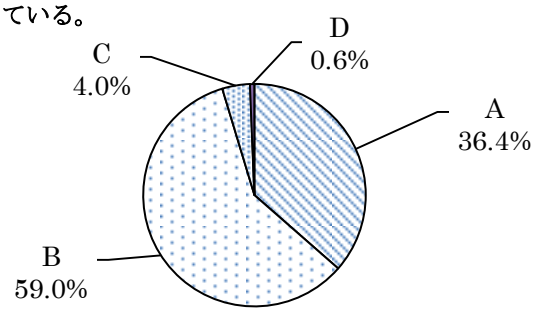
概ね肯定的な評価をいただいています。前期に比べＡ評価は約５％増えました。引き続き、「分かりやすい授業」や「落ち着いた環境の整備」に努め、学習意欲を高めながら一人一人が主体的に学習を進めていけるよう働きかけてまいります。

４　学校では、長縄週間等の体育的活動が毎学期、計画的に行われ、体力向上と挑戦する心を育てている。



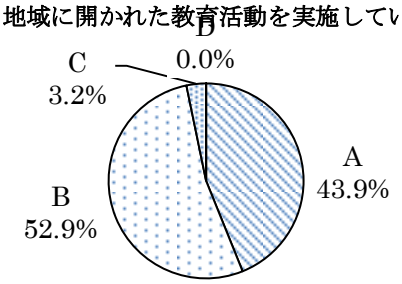
体育的活動についても、Ａ・Ｂ合わせて９８％の高い評価をいただきました。１年間計画的に活動を行い、児童の体力の向上に努めました。今後も色々な運動が取り組めるように来年度の計画を見直し、よりよい活動にしていきます。

５　学校は、伝えたいことを分かりやすく話したり、書いたりする力を身に付けさせようとしている。



国語科の学習を中心に「相手が伝えたいことを正しく読み取ることができる児童の育成～伝えたいことを相手にわかりやすく表現することができる児童を目指して～」をテーマに、児童一人一人の力の伸長を図りました。今後も、読み取る力や伝える力の育成を目指してまいります。

６．学校は、保護者や地域の方々にボランティアやゲストティーチャーを依頼したり、学校公開・ホームページ・メール配信を使ったりして、地域に開かれた教育活動を実施している。



開かれた教育活動について、A・B合わせて９７％の評価をいただきました。学校公開の内容の改善に努め、児童の普段の様子を参観いただけるようにしてまいります。また、ホームページでは、更新を定期的に実施致しました。次年度も引き続き、家庭や地域に開かれた学校教育を目指してまいります。

２　保護者アンケートの分析

今年度は、本校の教育方針の適正化を図り、昨年度までの質問内容を大きく変更しています。そのため、一部前年度と比較することはできませんでした。しかし、今回のアンケートも、全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて約９割に達するという評価をいただきました。

特に６のボランティアとゲストティーチャーにつきまして高い評価をいただき、保護者の皆様のボランティア参加に感謝しています。なお、「あまりそう思えない」「そう思えない」と評価いただいたところがある部分については、謙虚に受け止め、学校運営の工夫・改善に努めてまいります。

３　児童対象アンケートの結果

評価 ４　そう思う　３　だいたいそう思う　２　あまりそう思わない　１　そう思わない	4	3	2	1
①　あなたは、自分の命、友達の命、動植物の命を大切にしていますか？	78%	19%	2%	1%
②　あなたは、楽しく、意欲的に授業や学習に取り組めていますか。	50%	39%	8%	3%
③　あなたは、授業が始まる前に、きちんと座り、学習の準備を整えられましたか。	41%	44%	12%	3%
④　あなたは、先生や友達の話をきちんと聞けましたか。	54%	38%	5%	3%
⑤　授業では、自分の思いや考えをノートに書いたり、友達と話し合ったり、発表したりできましたか。	50%	34%	12%	4%
⑥　いいところや頑張ったことを先生や友達同士で認め合ったり、褒め合ったりしましたか。	47%	34%	15%	4%
⑦　あなたは、気持ちよく学校生活を送るために、きまりやルールを守ろうと心がけましたか。	61%	32%	6%	1%
⑧　あなたは、体育の学習や休み時間などでは、楽しく運動をすることができましたか。	75%	16%	6%	3%

４　児童アンケートの分析

前期のアンケートと同様に、８項目全てにおいて８割から９割の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と答えています。これは、学校生活の多くの場面で満足傾向にあると捉えられます。特に⑦の項目「きまりやルール」については９３％の児童が「思う」と評価しており、「特別の教科　道徳」等の授業をはじめ、代表委員会を中心とした児童の活動による掲示物の工夫の成果が表れ、意識が高まっていると考えます。

しかし、２０％に近い児童が「ややそうおもう」「おもわない」としている項目⑥については、今後、教職員で、児童の活動や発言を肯定的に評価していくなど、個に応じた見方や対応をしていきたいと思います。ご家庭でも、日常生活の中で、人を褒めている姿を大切さにしていってほしいと思います。

５ 学校評価のまとめについて

この評価の結果を受けて、学校教職員で話し合いを深めるとともに、２月の学校関係者評価委員会にて討議していただくことになります。学校としての特色は３学期、そして来年度も充実した教育課程に反映させていきます。今後の課題と判断されるものについては、具体的な対応を進めてまいります。

６ 保護者からのご意見について

（１）担任が子どもたち一人一人をよく見てくれ、毎日楽しく登校しています。

（２）市民祭りの５年生のパレードはとても感動した。貴重な体験ができた。

⇒谷戸二小の特色ある教育活動として、続けていきたいと思います。

（３）春の遠足をなくしてしまうのは、少し残念です。

⇒学習内容（外国語教育、プログラミング等）が増え、行事との兼ね合いが難しく、職員一同も残念な事と思っています。校外学習や地域学習と合わせて、課外学習の充実を図っていきたいと思います。なお、社会科見学のない１・２年生につきましては、遠足は、秋に実施しています。

（４）・学校ＨＰでは、子供たちの日頃の様子はもちろん、取り組みも分かりやすく載っており、有難い。

・ホームページの内容が、もう少し色々な発信をしてほしい。

⇒できるだけ、学校の様子を知っていただけるようにしていますが、他の業務との兼ね合いもあり、配信に限界があるのでご容赦ください。

（６）・集団登校の廃止をお願いしたいです。

・ＰＴＡ校外委員を廃止するという案を耳にしました。子供たちの安全を守るのが保護者の役目だと思います。校外委員を廃止して、子供たちの安全を見守れるのでしょうか？学校・保護者との妥協案を探すなどしてもっと検討してほしいです。

⇒現状の様々な課題について、解決のための方策を考えていくことはできますが、ＰＴＡの組織について、学校からの決定はいたしません。必要があれば、学校、ＰＴＡと協議していきます。また、お声があったことをＰＴＡにお伝えします。

（７）クラスの人数をもう少し減らして、先生の負担を減らしたり、先生の目が届くようにしたりしてほしい。

⇒学級編成人数と、教員の配置については、校内で決められるものではなく、国として決まっているものです。

（８）・学校公開を１時間目から公開にしてもよいのではないか。

⇒土曜日は４時間授業のための時程になっているため、１時間目から公開という形にはできません。

・学校公開では、普段の授業中の様子を見たい。

⇒校内で共有していきます。しかし公開日にしか設定できない内容の行事や授業があります。たとえば、セーフティ教室は保護者の皆様にも関わりが深く、ぜひ参加していただきたく土曜公開に当てています。できる限りで、バランスよく調整して授業公開をしていきます。お忙しいとは思いますが、公開日に限らず、いつでもご参観いただけますのでご来校ください。

（９）トイレが汚い。

⇒毎年、市に工事要望を出していますが、予算化されず、根本的な解決には至りません。カーテン付け、個々の修理など可能な事は実施しておりますが、今後も関係諸機関に伝え、働きかけていきます。

（１０）学校公開での保護者の私語が残念。写真を撮っている保護者もいるが注意しない。

⇒子供の集中も途絶えてしまいますので、引き続きご協力をお願いします。授業中直接保護者への注意はできませんが、放送やプリント等で学校からも注意喚起してまいります。保護者同士の互いの声掛けもお願いします。

※　他にもご意見をいただきました。教職員一同授業改善を進め、より一層の教育活動の充実を図っていきたいと考えています。今後とも本校の教育活動へのご協力をよろしくお願いいたします。